

明日に架ける橋

2024年度 進路だより 第9号
兵庫県立明石高等学校進路指導部
2025年2月5日発行

共通テストが終わりました

1月18日(土)・19日(日)、大学入学共通テストが実施されました。今回は新教育課程になって最初の共通テストになります。前日の17日(金)4校時には受験する3年生に対しての激励会を実施しました。北中校長先生から「テストに淡々と挑んで、自分の力を発揮しよう」との激励の言葉、進路指導部長池本先生からの諸注意に続いて、3学年主任藤村先生はじめ担任団の先生11名全員から激励がありました。先生方からはご自分の体験を交えてのアドバイスもあり、3年生は翌日リラックスして試験に臨めたのではないのでしょうか。

試験の2日間とも、3学年の先生方が学園都市駅前と神戸学院大学有瀬キャンパスに分かれて、午前中長い時間激励のため3年生を待っていてくださいました。先生を見つけて駆け寄ってきた人も多くいました。きっと安心できたでしょうね(^_ ^)



共通テスト概要

翌20日(月)、自己採点を行い、複数の受験産業企業に各自のタブレットからデータを送りました。これは国公立大学2次試験と私立大学共通テスト利用試験の出願校決定の重要資料になります。

全国的に見ると、今年の出願者は約49.5万人で昨年より3200人ほど増えました。そのうち現役生は86%と、年々現役生の割合が増えています。ちなみに日本中で今春高校を卒業する生徒の45.5%が共通テストに出願しています。明石高校は308名の3年生のうち205名が出願しましたので、出願率は66.6%です。そのうち当日受験した生徒は192名でした。

本校の科目ごとの受験者数は次の通りです。()は昨年の受験者数です。

英語R	189(130)	英語L	189(130)	情報	101(新科目)
現代文	188(124)	古文	175(120)	漢文	184(120)
数ⅠA	113(87)	数ⅡBC	96(72)	数Ⅰ	3(1)
地理探究	66(49)	日史探究	69(28)	世史探究	22(12)
倫理	22(2)	政経	2(1)	地理総合	10(新科目)
歴史総合	4(新科目)	公共	10(新科目)	化学	60(45)
物理	47(21)	生物	19(28)	化学基礎	26(27)
物理基礎	4(4)	生物基礎	39(38)	地学基礎	13(15)

概ね昨年より受験者が増えています。これは、3学年の先生方が、推薦などで進路が決定した人も、大学で授業についていけるよう、共通テストまでは受験勉強と同じレベルの勉強をしよう、と指導してきたことの現れです。学校推薦型選抜や総合型選抜で進路が確定した人の多くが、補習に出て、自習室で勉強をしている状況を以前に伝えました。進路の決定した人が、今回の共通テストで高得点を取っている事実も、大変素晴らしいと思います。大学での更なる飛躍が楽しみです。

ベネッセ、河合塾の主な科目ごとの共通テスト分析資料・これからの学習ポイントを簡単にまとめました。1・2年生の人は、しっかり対応していきましょう。

〔英語R〕限られた時間の中で、様々な素材を読む必要がある。日頃から多種多様な英文を短時間で読解するトレーニングが必要。

〔英語L〕音声を聞く際、具体的な場面・状況をイメージし、適宜メモを取りながら重要な情報を短時間で把握する練習を積む必要がある。

〔現代文〕複数のテキストの関連性を捉える力や、日常の学習過程や言語活動において、自分の考えの主張や情報の発信を行う力を養う必要がある。

〔古文・漢文〕漢字、古文単語、古典文法は引き続き出題される。重要語句の使用例文を考えたり、文脈を踏まえて単語を一語ずつ訳出することが大切。

〔数ⅠA〕基本問題で確実に得点できるよう、各分野の定理・公式の問題演習は必須。日頃の学習で1題1題の復習を丁寧に行うことが重要。

〔数ⅡBC〕教科書レベルの基本問題が多く出題される。普段の授業で扱われた事柄の逆が成り立つかを確認することで、考察を深めたい。

〔地理探究・地理総合〕単に地理的知識を覚えるだけでなく、「なぜ、そうなるのか」という視点を意識しながら要因を考察していき、メカニズムの理解を深める。

〔日本史探究・歴史総合〕日本史の教科書・資料集の史資料から読み取れることを自分でまとめる訓練が大切。歴総では日本と世界を区別することなく、時代を大きく捉えることが求められる。

〔世界史探究・歴史総合〕世界史は資料集を活用し、歴史上の出来事を多面的・多角的に捉える視点を意識して学習する。歴総は近現代の歴史の大きな変化に関わる事象を理解し、個別の事例から時代の特徴を捉えることを普段から意識する。

〔倫理〕重要な語句は単に覚えるだけでなく、原点資料に触れることを意識したい。様々な思想家の共通点・相違点、他の思想家への影響・批判を理解しておく。

〔化学〕教科書の内容を細部までしっかりと身につけることが大切。教科書の本文中にある用語だけでなく、図やグラフまで丁寧に理解しておく必要がある。

〔物理〕物理法則や公式は覚えるだけでなく、問題で与えられた条件に合わせて活用できるように、また物理量の関係をグラフに表すことを練習しておく。

〔生物〕初見の図表やグラフなどが多く扱われ、様々な情報を考察する力が求められる。教科書の事項は分野どうしのつながりを意識して身につける必要がある。

〔化学基礎〕教科書の実験について、その原理や実験操作の意味をしっかりと理解しておき、実験結果から作図や計算演習に取り組む必要がある。

〔生物基礎〕重要語句は単に覚えるだけでなく、図式化することを通して現象・仕組みを理解する。図・グラフから考察する問題演習を重ねることが大切。

〔情報Ⅰ〕実際の実習の機会を活用して、問題の場面理解や問題文の条件から思考・判断ができるようにトレーニングしておく必要がある。

進路指導室の利用について

4月の「明日に架ける橋」でも案内しましたが、1・2年生の皆さんに再度連絡します。進路指導室は管理棟の3階です。積極的に利用して、進路実現に役立ててください。

◇利用時間

昼休みと放課後が利用可能です。ただし会議のある時は、利用できません。

◇閲覧用資料

・赤本、大学別案内、先輩の受験報告書、受験データ集など、皆さんの進路実現に必要な資料を揃えています。

◇ルール

- ・資料の閲覧、進路相談で利用してください。自習は不可です。
- ・閲覧した資料は元の場所に戻しましょう。
- ・赤本(大学別過去問題集)の貸し出しは、先生に申し出て手続きをしてください。冊数に制限はありませんが、貸し出し期間は2泊3日です。
- ・問題集のコピーは各自でコンビニなどで行ってください。
- ・入室の際は、学年・クラス・氏名を名乗る、用件を伝える、などのマナーを守りましょう。

◇廊下の資料

- ・廊下の資料は、許可を得ることなく自由に持ち帰ってもかまいません。
- ・受験情報誌、各大学の案内、大学別過去問題集など役に立つ資料を置いています。進路指導部は5人の専任の先生がいます。自らの進路実現のために、進路に関する相談にどんどん来てくれることを待っています。

